

## 令和5年度 第1学期始業式

おはようございます。

今日から令和5年度の新学期が始まります。

新型コロナウイルス感染症は終息に向かっています。人間の知恵や力はすごいなと改めて思いました。5月8日からはインフルエンザと同じ5類に階級が変更になり、これまでの厳しい制約がなくなります。そして4月からは強制的にマスクをする必要もありません。給食はまだ班で食べることはできませんが、小さな声でのお話はしていいです。少しずつ可能なことが増えてきます。中学生として自覚をもって学校生活を送りましょう。

さて、学校にとって新年度の新学期の始まりは、元旦のようなものです。元旦とは、元日、すなわち1月1日の朝を意味します。

それぞれ年次が一つずつあがり、新しいクラスメート、新しい担任と出会います。

諺に「一年の計は元旦にあり」というのがあります。意味としては、一年の計画は年の初めの元旦に立てるものであるということです。物事を始めるには、最初にきちんとした計画や目標を立てるのが大切だということです。

今日は、今年度の目標を立てるのに一番良い機会です。是非、一人一人が考えてみてください。

目標を立てる時に、壮大な目標を立てることも大事です。しかし、自分が、少しでも頑張れば、達成できそうな小さな目標を立てて、それを一つ一つクリアしていくことも大事です。一つ一つの積み重ねが、大きな成果を挙げることができます。

一気に東京タワーの頂上に駆け上がらなくても、一步一步、階段を登っていけば、必ず、頂上に到達することができます。

そして、決して、できなかったことを周りの環境や人のせいにははいけません。

令和5年度の始めに、皆さんにお願いしたいことがあります。それは、「凡事徹底」です。

簡単にいうと、平凡なこと、当たり前なことを当たり前に行ってほしいということです。当たり前なこと・・・具体的には、「明るくあいさつ」、「心を込めた清掃」、「時間を守る」等です。

皆さんは、当たり前だと思っているでしょう。当たり前だから当たり前と思っているかもしれません。しかし、これを徹底していますか。

あいさつにしても、ただ、声を出しているだけではないですか。本当に徹底し

て心を込めてあいさつをしていますか。

「凡事徹底」意識して徹底して行動してみてください。

意識して行動することで、高い志が生まれ、品格のある人間になります。

明日の入学式で、81名の新入生を迎えます。先輩として当たり前のことを当たり前に行ってください。

「凡事徹底」、よろしくお願いします。

今年度も、勉強や部活動、学校行事など皆さんが活躍する姿をたくさん見たいと思っています。そして、できるだけ多くの生徒をほめたり、励ましたりしていきたいです。

心より期待を込めて、私からの話は以上です。